定例記者会見

〇平成27年　県政10大ニュースについて

〇“くまもと”インバウンドワンストップサービスについて

〇八代港における大型クルーズ船の夜間入港のルールの策定について

平成27年県政10大ニュース　①

◎ラグビーワールドカップ2019日本大会の熊本開催が決定〔3月〕

平成27年県政10大ニュース　②

◎九州を支える広域防災拠点構想の着実な推進〔3月、4月〕

大規模な広域防災拠点に選定された
阿蘇くまもと空港

グランメッセ熊本に整備した
大型輸送ヘリポート

平成27年県政10大ニュース　③

◎全国初となる「地下水と土を育む農業推進条例」が施行〔４月〕

平成27年県政10大ニュース　④

◎本県に世界文化遺産（「万田坑」「三角西港」）、日本遺産（人吉球磨地域）が誕生〔7月、4月〕

万田坑と三角西港

勝福寺関連文化財

平成27年県政10大ニュース　⑤

◎新たな国際航空路線が就航（台湾高雄線、香港線）、国際線３路線へ拡大〔10月、12月〕

平成27年県政10大ニュース　⑥

◎「熊本県人口ビジョン」及び「熊本県まち・ひと・しごと創生総合戦略」の策定〔10月〕

平成27年県政10大ニュース　⑦

◎公共関与産業廃棄物管理型最終処分場（エコアくまもと）が落成〔11月〕

平成27年県政10大ニュース　⑧

◎担い手への農地集積がさらに進展〔通年〕

◎八代港における大型クルーズ船寄港の大幅増加〔通年〕

ボイジャーオブザシーズ

クァンタムオブザシーズ

平成27年県政10大ニュース ⑩

◎日本、そしてアジアをリードする認知症施策の推進〔通年〕

認知症アジア学会

免許センター適性相談状況（イメージ）

平成27年県政10大ニュース

（プラス1項目）

◎新たに拡がるくまモンの世界〔通年〕

くまもとショップ（タイ）

“くまもと”インバウンドワンストップサービス

サービスの概要

〇ホテル、観光バス、観光列車等の複数の手配が1つの窓口で完了
（手配の簡便化）

〇県内に2つのワンストップサービスの窓口が実現（手配の確実化）

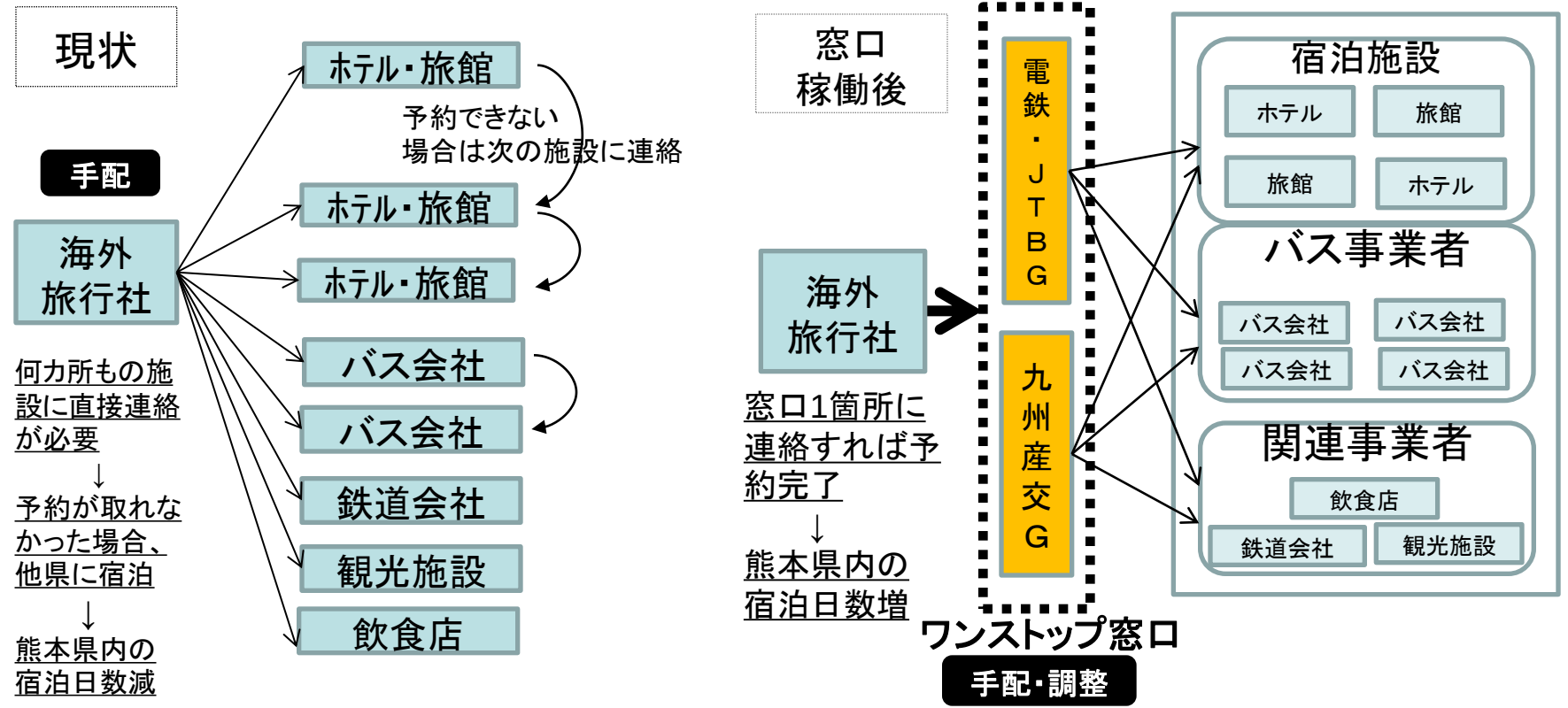
これまでの状況

〇海外の旅行社はホテル、観光バス等の確保のため各々数十社にコンタクト

〇確保できない場合は旅行行程を見直し他県に宿泊

〇県内経済効果の低下

“くまもと”インバウンドワンストップサービス(イメージ図)



“くまもと”インバウンドワンストップサービス

窓口の効果（メリット）

○ワンストップ窓口の実現により、全国平均と比較して稼働率が低い、「シティホテル」、「ビジネスホテル」、「旅館」の稼働率向上が期待される。

○全国平均と比較して高い「リゾートホテル」の稼働率高止まり（予約ができない）が解消。

○稼働率向上が点→線→面へ広がることで、県域全体で宿泊施設の稼働率が高まり、広域的な経済効果（地域創生）が期待される。

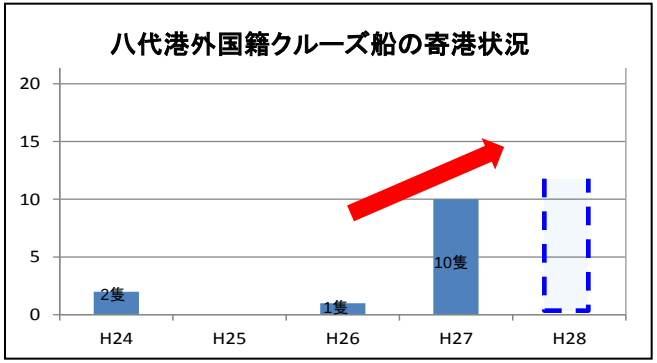
宿泊施設タイプ別客室稼働率（左：稼働率、右：全国順位） 出典：観光庁宿泊旅行統計調査（平成26年・年間値(確定値)）

	シティホテル		リゾートホテル		ビジネスホテル		旅館	
全　国	77.3%	－	54.0%	－	72.1%	－	35.2%	－
熊本県	71.3%	20位	58.6%	9位	68.0%	22位	34.9%	25位

外国籍大型クルーズ船の寄港状況

平成27年の外国籍クルーズ船の寄港実績

	寄港日	船名	総トン数 （乗客定員）	備考
1	H27. 6.14（日）	スカイシー・ゴールデン・エラ	7．2万トン（1814人）	
2	H27. 6.29（月）	ボイジャー・オブ・ザ・シーズ	13．7万トン（3114人）	
3	H27. 7. 6（月）	ボイジャー・オブ・ザ・シーズ	13．7万トン（3114人）	
4	H27. 7.23（木）	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	16．7万トン（4180人）	
5	H27. 8. 8（土）	レジェンド・オブ・ザ・シーズ	6．9万トン（1804人）	
6	H27. 8.12（水）	レジェンド・オブ・ザ・シーズ	6．9万トン（1804人）	
7	H27. 8.12（水）	マリーナ・オブ・ザ・シーズ	13．8万トン（3114人）	日没後に出港
8	H27. 8.29（土）	ボイジャー・オブ・ザ・シーズ	13．7万トン（3114人）	
9	H27. 9.20（日）	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	16．7万トン（4180人）	
10	H27.10. 1（木）	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	16．7万トン（4180人）	



クァンタム・オブ・ザ・シーズ（16.7万トン級）
［平成27年7月初寄港］

夜間入出港の航行安全対策の策定（16万、22万トン級）

安全な入出港をしていただく上で必要となる運航ルール
（航行時の風速や接岸時の速度などの条件等）

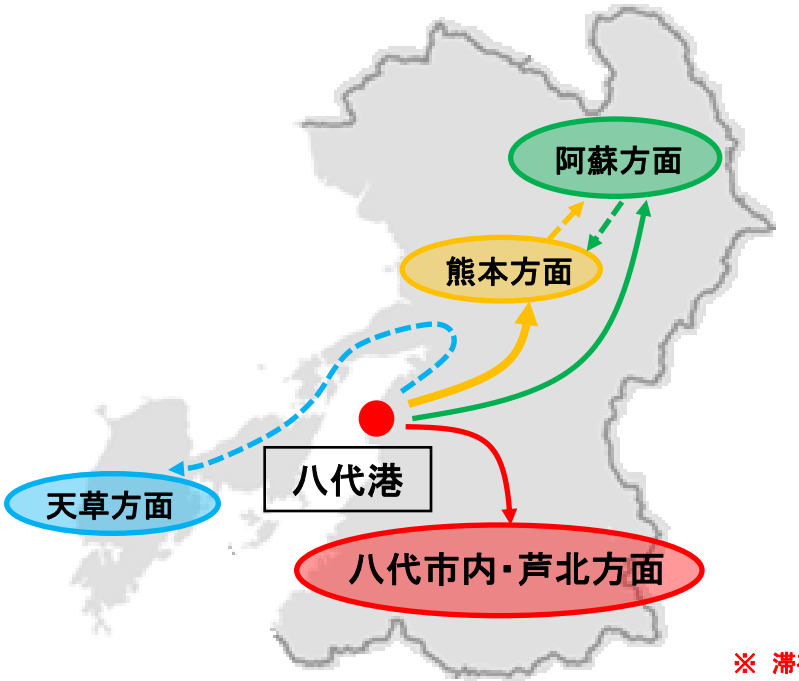
H27年6月、16万、22万トン級の「夜間出港の航行安全対策」を新たに策定
（必要な対策を行うことにより、夜間出港が可能）

H27年12月、16万、22万トン級の「夜間入港の航行安全対策」を新たに策定
（必要な対策を行うことにより、夜間入港が可能）

夜間入港の効果

○利便性の向上
○滞在時間の増加による経済波及効果の拡大

今回策定した「航行安全対策」により、24時間入出港が可能となります。



現地での滞在時間（阿蘇方面）

時	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
夜間入出港する場合																				
夜間出港する場合																				
昼間入出港																				

拡大（夜間入出港する場合）　拡大（夜間出港する場合）

現地での滞在時間（熊本方面）

時	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
夜間入出港する場合																				
夜間出港する場合																				
昼間入出港																				

拡大（夜間入出港する場合）　拡大（夜間出港する場合）

現地での滞在時間（天草方面）

時	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23
夜間入出港する場合																				
夜間出港する場合																				
昼間入出港																				

拡大（夜間入出港する場合）　拡大（夜間出港する場合）　滞在不可（昼間入出港）

現地での滞在時間　移動時間　入出国手続き等

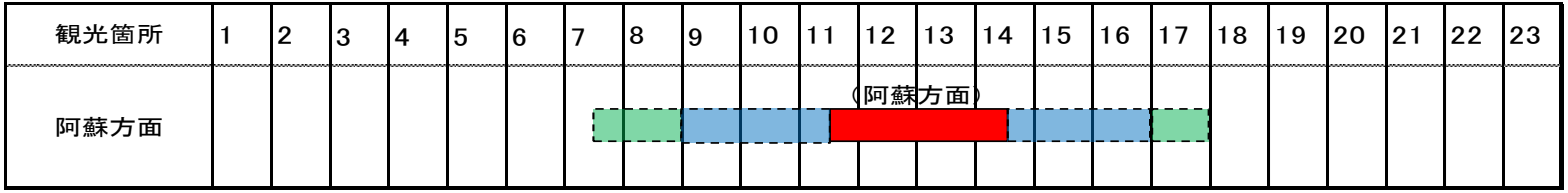
※ 滞在時間の増加により、阿蘇方面と熊本方面等2か所の観光が可能となる。

夜間入港の効果

〇利便性の向上

〇滞在時間の増加による経済波及効果の拡大

H27.10.1　クルーズ船寄港時



夜間入港の安全対策策定後

10月1日寄港時に比べ
滞在時間8．5時間拡大

2か所の観光が可能に！！

現地での滞在時間：
移　動　時　間　：
入出国手続き等　：